

第45期 事業報告書

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

株式についてのご案内

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	利益配当金 3月31日 中間配当金 9月30日（中間配当を行う場合）
株式の名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081
（お問い合わせ先） （郵便物送付先）	東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話03-5683-5111（代表）
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
1単元の株式数	100株
単元未満株式の買取請求場所	上記の名義書換代理人、 同事務取扱所および同取次所
公告掲載紙	日本経済新聞

当社は決算公告に代えて、貸借対照表ならびに損益計算書を当社のホームページ（<http://www.mapple.co.jp/>）に掲載しております。

【お知らせ】

●株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙（届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等）書類のご請求につきましては、上記名義書換代理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-24-4479（本店証券代行部）

0120-68-4479（大阪支店証券代行部）

通話料無料

インターネットアドレス<http://www.ufjtrustbank.co.jp/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。



株式会社 昭文社

株式会社 昭文社（証券コード No.9475）

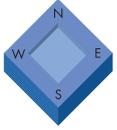
〒102-8238 東京都千代田区麹町3-1 TEL03-3556-8111

ホームページアドレス <http://www.mapple.co.jp/>



株式会社 昭文社





株主の皆様へ

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第45期（平成15年4月1日～平成16年3月31日）の業績をとりまとめましたので、その概要をご報告申し上げます。

当期の出版業界においては、依然として個人消費の伸び悩みが続き、また少子高齢化・情報収集手段の多様化等の要因も加わり、7年連続のマイナス成長となってしまいました。

このような環境のもと当社では、SiMAP（サイマップ：昭文社統合地図情報システム）の積極的な活用による市販出版物の機動的な地図制作・生産強化を図るとともに、地図データベース・ガイドデータベースの強化充実を継続し推進してまいりました。特に出版物とデジタルコンテンツ提供の双方において、常に新鮮で正確な情報をタイムリーに提供できる体制を構築すべく「リアルタイムメンテナンスプロジェクト」を立ち上げ、多種多様な情報の調査・収集方法の改革、およびデータベースの更新の迅速化を図ってまいりました。

出版事業における市販出版物では、消費者の購買意欲を喚起すべく、新国内ガイド『たびまる』や新海外ガイド『トラベルストーリー』、また衛星写真を利用した『イコノスマップル』などの新シリーズを多数出版してまいりました。また下期では、当社初の週刊分冊百科『日本の名湯』（全30号）も出版いたしました。さらに当社のコンセプトである「人にやさしい地図」づくりの代表的な商品である『街の達人』シリーズも16点のラインアップへと増強いたしました。

しかしながら市販出版物における市場環境は依然として厳しく、期首におけるSARSの流行によっ



代表取締役社長
青柳 栄次

て、海外旅行に関連した商品の返品増がかさみ、旅行シーズンの最盛期である8月が冷夏であったことと相まって、売上高は前期に比べ減少いたしました。また書店店頭での実売低迷により、予想以上に市場在庫が残っていたため、新年度版発行時における返品が増加が避けられなかったことも、基本的に返品商品を廃棄する当社において利益減少の要因となりました。このような状況のなか、出版事業の売上高は、前年実績を下回る結果にとどまりました。

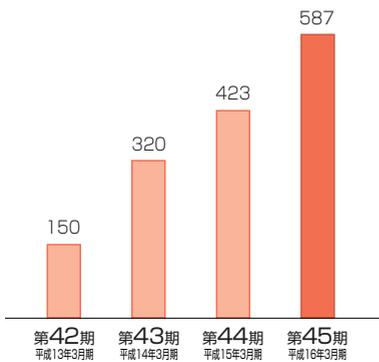
一方、電子事業におきましては、前期に実施いたしました日本コンピュータグラフィック（株）の子会社化によって、ASP事業の統合・リニューアルや同社のシステム開発力を活かした「デフォルメマップ作成ツール」等の新しいサービスを推進してまいりました。また「e-Japan重点計画」に対応した取り組みでは、地方自治体におけるGIS導入に向け、電源開発（株）、（株）明電舎とともに時空間GIS事業を展開すべく「（株）J-時空間研究所」を設立し、成果を上げてまいりました。

しかしGIS市場における価格競争の激化による厳しい状況も続いており、また子会社とのシナジー効果としての新サービス・新商品の投入が、当初の予定より遅れたこともあって、電子事業の売上高は前年実績を上回ったものの、当初の予想には届かない結果となりました。

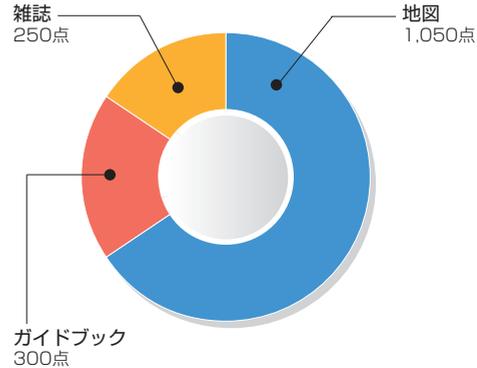
この結果、当期の売上高は、178億58百万円（前期比2.5%減）、経常利益は13億69百万円（前期比36.7%減）となりました。売上高の減少以上に経常利益の減少幅が大きくなったことにつきましては、主に出版事業において基本的に廃棄となる返品が増加したこと、新シリーズ出版における原価率の上昇が要因となっております。また当期純利益は7億22百万円（前期比47.2%減）となりました。

今後とも株主の皆様のご期待にお応えすべく、全社一丸となって業務に精励する所存です。より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ SiMAP移行済み点数

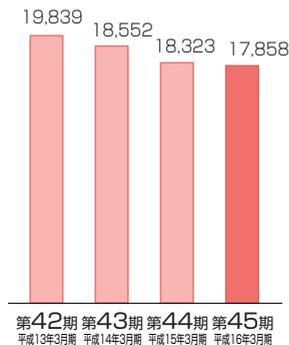


■ 市販出版物品目別出版点数



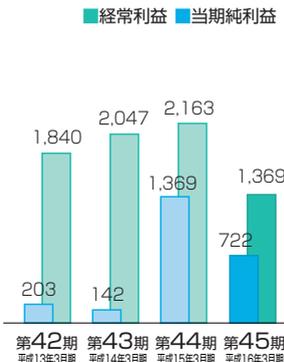
■ 売上高

（単位：百万円）



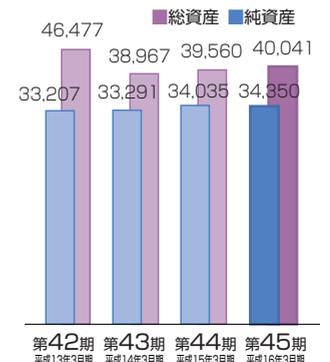
■ 経常利益/当期純利益の推移

（単位：百万円）



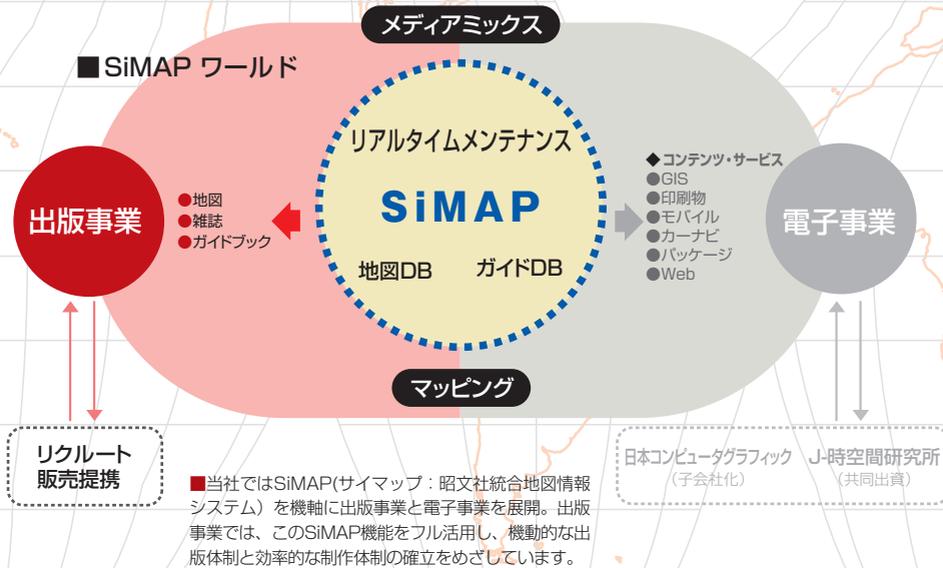
■ 総資産/純資産の推移

（単位：百万円）





出版事業への取り組み



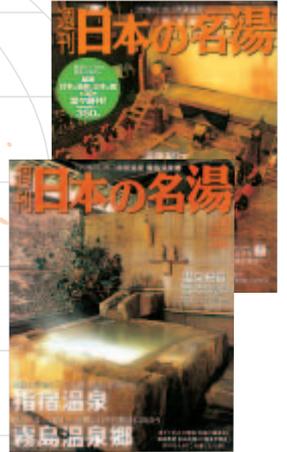
当期の出版事業では、テーマ性が高く、発売以来好調な売れ行きをみせる『街の達人』シリーズのコンパクト判『でっか字 東京23区便利情報地図』をはじめ、京阪神地区版、千葉版などを発売いたしました。特にコンパクト判『でっか字 東京23区便利情報地図』は、大きな文字や情報のこまやかさという本来の機能に加えて、A5判の手軽さが好評となり、主要書店のランキングでベスト10の上位に入るなど、大きな実績を残しました。またMGコードに対応した『まっぴるぼけっと』や『たびまる』では、若い層のニーズを確実につかむことができました。さらに当期は、『日本の名湯』シリーズを発売し、当社としては初めて週刊分冊百科へ参入いたしました。今後も、編集テーマやターゲットを絞り込んだタイムリーな出版企画を推進し、当社ならではのノウハウを活かした新しい領域への出版にも意欲的に取り組んでまいります。

今期の主な出版物

■『マッフルウィークリー 週刊日本の名湯』全30号完結 ～当社初の週刊分冊百科に参入しました～

日本全国から厳選した「一度は行ってみたいやすらぎの温泉」「一度は泊まりたい至福の温泉宿」を、臨場感あふれる美しいビジュアルと徹底した現地取材に基づいた豊富な情報により、くつろぎの温泉気分と心なごむ旅情を伝える分冊本です。昨年9月11日発売の創刊号(草津温泉)から、本年4月28日発売の30号(指宿温泉/霧島温泉郷)まで、全30号を刊行しました。掲載内容は次のとおりです。

- ①各界著名人による温泉紀行
- ②ご当地を代表する季節のグルメ
- ③当社独自のビジュアル地図
- ④至福の温泉宿紹介
- ⑤温泉地の歴史と文化コラム、など



■好評の『なるほど世界知図帳』に続いて『なるほど日本知図帳』も新登場！

今までの世界地図帳、日本地図帳のイメージを大きく変えたテーマ情報満載の地図帳です。好評の世界版は新年度版になり、新たに日本版が登場しました。



■見やすさを追求した人にやさしい地図『街の達人』シリーズのラインアップ充実！

大きな文字とロゴマークが好評な「人にやさしい地図」の代表的商品『街の達人』シリーズは、刊行点数が16点となりました。



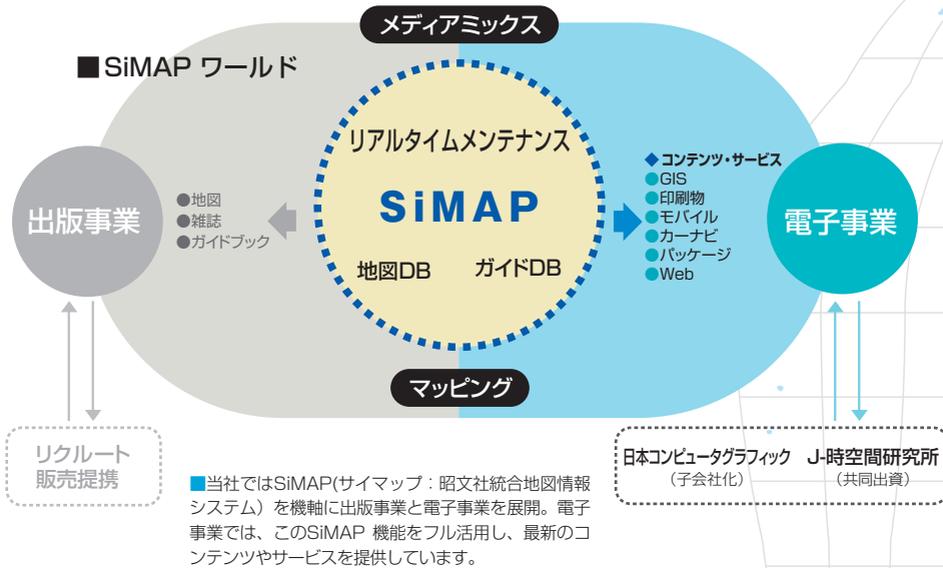
■ドライブ中のレストラン選びはこの一冊で解決！

ロードサイドのおすすめレストラン情報を満載しました。ターゲットを絞ったテーマ性のある道路地図として『ロードサイド・グルメマップ首都圏』を発売しました。





電子事業への取り組み



電子事業においては、飛躍的な実績は残せませんでした。堅調に推移し来期以降への足固めを築くことができました。日本コンピュータグラフィック(株)を昨年度子会社化した成果として、「ちず丸ASP」「デフォルメマップ作成ツール」のサービス提供が実現しました。2つのサービスは同社の開発力と当社の高品質な地図コンテンツとが融合したものであり、当期は下期以降に引き合いが増え受注件数も飛躍的に拡大しました。また一般コンシューマー市場ではカーナビメーカー、パソコンメーカー、コピー機メーカー等に対し新規顧客の拡大が図れました。特に今話題となっているGPS付携帯電話でカーナビのような音声経路案内が実現できるauの公式サイト、「EZナビウォーク」には多数のデジタルコンテンツを提供しています。その他業務用GISとして民間、自治体、警察関係等に幅広く販路を広げることができました。今後も多様なニーズに応えるコンテンツを提供していくために、きめ細かい情報収集とサービス向上を基本としつつ、出版事業に続く大きな収益の柱をめざし電子事業を発展させていきます。

今期の主な新商品

■「EZナビウォーク」に昭文社の電子地図 KDDI携帯端末の歩行者向けナビゲーションに搭載

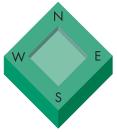
[au]「EZナビウォーク」に対してMappleデジタルデータと歩行者ネットワークデータを提供しています。当サービスはカーナビのように、リアルタイムに現在地を表示し、音声ガイダンス機能で目的地まで誘導することでも話題となりました。住所や駅名などから出発地・目的地を明確に検索できるなどの付加機能も満載です。



■「ちず丸ASP」は多くの企業で活用 すでに約60の法人企業や自治体と成約

インターネット地図配信サービス「ちず丸ASP」は業種を問わず、さまざまなインターネットサイトで活用されています。当社のMappleデジタルデータを、極めて鮮明に、また迅速に配信できるのが特徴です。成約数は法人企業・自治体をあわせて約60にのぼり、さらなる実績の拡大をめざしていきます。





トピックス

『7歳からの犬の本』など生活実用書分野に本格参入

読 者のライフスタイルや嗜好の多様化で、実用書にもテーマを絞り込んだ、ピンポイントの情報力が求められるようになりました。当社では“地図の昭文社”としての地位にとどまらず、新たな領域の獲得を目標に生活実用書分野に本格参入いたします。まず第1弾として、本年4月に『7歳からの犬の本』を出版しました。長年ともに暮らしてきた「シニアドッグの健康法」に焦点をあてた本誌では、愛犬のための食事の管理方法やマッサージ法、バリアフリー対策や介護の仕方など、オーナーの接し方も交えて総合的に紹介しています。当社の新たな挑戦といえる本です。5月には第2弾の『はじめてでも失敗しないリフォームの本』を発売しました。



地域を限定したタイアップ企画のガイドブックを発行

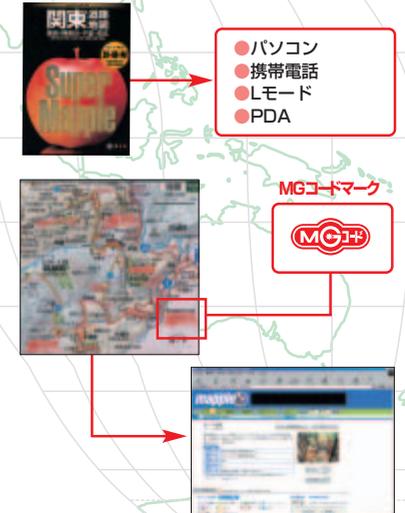
N HK大河ドラマ「新選組」の放映により観光客が増えることをにらみ『上撰の旅 多摩モノレール沿線・八王子・高尾・所沢～新選組の故郷を訪ねて～』を、多摩都市モノレール株式会社とのタイアップにより発行しました。当初は乗降客の増加を見込んだ多摩都市モノレール側から働きかけがあり、当社としても歴史ファンの中老年らの需要が見込めるとの判断から出版したものです。モノレール沿線の駅を起点に新選組ゆかりの史跡、歴史解説から食べ歩き情報、ウォーキングガイドまで盛り込んでいます。

今後も地域とタイアップした企画出版を継続していきます。



MG (マッフルガイド)コード対応出版物を続々と発行

対 応出版物の掲載施設に併記されたMGコード(7～8桁の数字)を携帯電話やPC、PDAなどのサービス画面で入力すると、施設の詳細情報や周辺地図、周辺情報や天気予報などを見ることができます。当社はこれまで『マッフルマガジン』をはじめとしたレジャー情報誌やガイドブックにMGコードを掲載してきました。当期は当社主力商品である『スーパーマッフル』や『ライトマッフル』などの地図商品にもMGコードの掲載を始めました。今後も地図・ガイドブックと携帯電話・PCなどを連動させたメディアミックスをさらに推進していきます。



市町村合併に伴う地名変更にすばやく対応

平 成の大合併」と呼ばれる、市町村合併の動きが平成15年以降全国で盛んになり、地図の改訂作業にも大きく影響しています。今年に入り、2月に2市、3月に9市、4月1日に11市が新たに誕生しました。「地図は正確さと鮮度が命」だけに、合併協議会のホームページをチェックしたり、現地調査に行ったりして地名や公共施設の名前等、大幅な修正作業を進めてきました。ここでもSiMAPの利用により改変状況への迅速な対応が可能になりました。今後も合併特例法の期限の来年3月まで最新情報を盛り込んだ地図を合併期日に併せて出版していきます。





商品紹介

雑誌

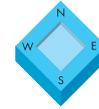
地図

ガイドブック

電子出版

品目別売上高比率

市販出版物	81.4%
特別注文品	6.2%
電子出版	8.8%
広告収入	3.6%



貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (平成16年3月31日現在)	前期 (平成15年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	19,041,571	18,060,491
固定資産	21,000,273	21,499,809
有形固定資産	10,332,099	10,588,379
無形固定資産	8,393,697	8,835,823
投資その他の資産	2,274,476	2,075,606
資産合計	40,041,845	39,560,300
負債の部		
流動負債	5,137,090	4,861,510
固定負債	554,583	662,977
負債合計	5,691,674	5,524,487
資本の部		
資本金	9,903,870	9,903,870
資本剰余金	10,708,236	10,708,236
資本準備金	10,708,236	10,708,236
利益剰余金	14,210,581	13,840,410
利益準備金	244,000	244,000
任意積立金	12,100,000	12,100,000
別途積立金	12,100,000	12,100,000
当期末処分利益	1,866,581	1,496,410
株式等評価差額金	223,027	△ 74,626
自己株式	△ 695,544	△ 342,077
資本合計	34,350,171	34,035,812
負債・資本合計	40,041,845	39,560,300



IR情報も充実のホームページ

昭文社のホームページは、株主・投資家の皆様に向けてIR情報を豊富に盛り込んでいます。ニュースリリースによる最新情報や財務情報もご覧になれます。また、事業報告書のバックナンバーや株価情報も盛り込んでいますので、ぜひアクセスしてください。

<http://www.mapple.co.jp/>

損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	前期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
経常損益の部		
営業損益の部		
営業収益	17,858,767	18,323,608
営業費用	16,490,307	16,092,246
営業利益	1,368,459	2,231,361
営業外損益の部		
営業外収益	41,300	52,357
営業外費用	40,269	120,479
経常利益	1,369,491	2,163,239
特別損益の部		
特別利益	2,044	158,638
特別損失	25,126	319,631
税引前当期純利益	1,346,409	2,002,246
法人税、住民税及び事業税	597,457	477,461
法人税等調整額	26,229	155,124
当期純利益	722,722	1,369,659
前期繰越利益	1,143,859	126,751
当期末処分利益	1,866,581	1,496,410

利益処分

(単位：円)

科目	当期	前期
当期末処分利益	1,866,581,819	1,496,410,625
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金	336,107,600 (普通配当 1株につき20円)	341,051,200 (普通配当 1株につき20円)
役員賞与金 (うち監査役賞与金)	—	11,500,000 (1,500,000)
別途積立金	1,000,000,000	—
次期繰越利益	530,474,219	1,143,859,425

配当に関するご案内

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけており、利益配分につきましては業績や経営環境を勘案しながらも、安定的な配当の継続を行うことを基本方針としております。

当期の利益配当金は、上記の方針を踏まえ、普通配当を前期同様1株につき20円とさせていただきます。

株主優待のご案内

当社では株主優待制度として、100株以上ご所有(3月末現在)の株主に、3,000円相当の当社製品を進呈しております。本年は、道路地図の定番『スーパーマップル』シリーズより株主様のお届け住所に該当する地域の製品をお送りいたします。

なお、一部地域の株主様には他の道路地図をお届けすることがありますので、ご了承ください。



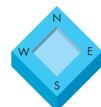


株式の状況 (平成16年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数	57,000,000株
発行済株式の総数	17,307,750株
株主数	14,844名

【大株主】

株主名	持株数	議決権比率	当社の大株主への出資状況	
			持株数	議決権比率
黒田敏夫	3,574千株	21.33%	—千株	—%
黒田茂夫	1,699	10.14	—	—
エスエヌエフイーマックジャパンアクティブ シェアホルダーファンドエルピー	1,463	8.73	—	—
昭文社社員持株会	832	4.96	—	—
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	749	4.47	—	—
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	584	3.48	—	—
株式会社昭文社	502	—	—	—
株式会社りそな銀行	300	1.79	—	—
株式会社東京三菱銀行	246	1.47	—	—
有限会社エヌ・エス・ティ	180	1.07	—	—



会社概要 (平成16年3月31日現在)



- 会社名 株式会社 昭文社
- 創業 昭和35年5月
- 資本金 99億387万円
- 従業員数 465人
- 本社所在地 東京都千代田区麹町3-1
- 事業内容 地図・雑誌・ガイドブック
の企画・制作および出版販
売、ならびにこれらに関連
するデジタルデータベース
の企画・制作・販売

■役員 (平成16年6月29日現在)

- 代表取締役社長 青柳栄次
- 常務取締役 黒田茂夫
- 常務取締役 奥野暁生
- 常務取締役 笈川実
- 取締役 大野真哉
- 常勤監査役 川村豪男
- 常勤監査役 打出外禧
- 監査役 関聡介

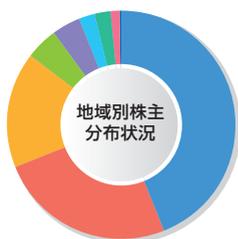
■事業所

- 本社 東京都千代田区
- 大阪支社 大阪市淀川区
- 制作本部 東京都江東区
- 札幌営業所 札幌市中央区
- 仙台営業所 仙台市若林区
- 浦和営業所 さいたま市南区
- 千葉営業所 千葉市中央区
- 立川営業所 東京都立川市
- 横浜営業所 横浜市西区
- 新潟営業所 新潟県新潟市
- 金沢営業所 石川県金沢市
- 静岡営業所 静岡県静岡市
- 名古屋営業所 名古屋市千種区
- 京都営業所 京都市中京区
- 広島営業所 広島市中区
- 福岡営業所 福岡市中央区
- 東京商品センター 東京都足立区
- 大阪商品センター 大阪府摂津市
- 埼玉製本センター 埼玉県大和町
- 地図研究所 茨城県つくば市

■関係会社

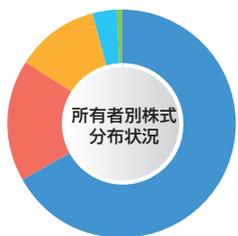
- 日本コンピューターグラフィック株式会社
千葉県市原市
- 資本金 9億8,525万円
- 事業内容 マッピング・コンテンツサービス事業
およびシステムソリューション事業

◆株主の分布



■地域別株主分布状況

関東地方	6,513名 (43.88%)
近畿地方	3,722名 (25.07%)
中部地方	2,433名 (16.39%)
中国地方	678名 (4.57%)
九州地方	600名 (4.04%)
四国地方	337名 (2.27%)
東北地方	335名 (2.26%)
北海道地方	192名 (1.29%)
外地	34名 (0.23%)



■所有者別株式分布状況

個人・その他・自己名義	11,564千株 (66.81%)
金融機関	2,979千株 (17.22%)
外国法人等	2,044千株 (11.81%)
その他法人・政府・地方公共団体	598千株 (3.46%)
証券会社	121千株 (0.70%)